

番号	4-1-2	表題	国指定重要文化財「旧三河島污水処分場唧筒場施設」保存・復原工事 Preservation and Restoration Project for Important Cultural Properties in Japan Mikawashima Sewage Disposal Plant and Pumping Station Facilities, National Important Cultural Assets		
内容	<p>旧三河島污水処分場（現三河島水再生センター）は、日本の近代下水道の発祥の地であり日本最初の下水処理施設として大正 11 年に運用を開始した。唧筒（ポンプ）場施設は、平成 11 年に休止するまで 77 年間稼働を続けた歴史的な建造物である。</p> <p>当施設は、阻水扉室、沈砂池、唧筒室などの一連の建造物が、旧態を保持しつつまとめて残っており、その高い歴史的価値が認められ、平成 19 年 12 月に、国指定重要文化財（建造物）に指定された。</p> <p>下水道局は、歴史的価値のある建造物を保護・保存しつつ、下水道への理解とその進展に寄与するために、保存計画を策定した。これに基づき、平成 22 年度から 3 年間をかけて保存・復原工事を実施し、できるだけ創建当時の姿に復することや、地下構造物を公開するための工夫を凝らした整備を実施した。</p> <p>下水道の歴史と意義を発信し下水道事業の重要性や役割を多くの人々に理解していただくために、平成 25 年 4 月から施設の一般公開を行っている。</p>				
キーワード	日本の近代下水道の発祥の地、国指定重要文化財、歴史的価値、保存・復原工事、下水道の歴史と意義、施設の一般公開				
処理区名		位置区分	処理場 水再生センター		
職種区分	建築		施策区分		
状態区分	工事		新規性		
実施年度	平成 22 年度～平成 24 年度		全体期間	平成 22 年度～平成 24 年度	
担当部署	施設管理部 施設保全課 建築保全係 渡邊龍也				
発表履歴	局内	平成 25 年度 設計・工事事例発表会、設備研究発表会			
	局外	平成 24 年度 全建賞受賞事業発表会 平成 25 年度 第 50 回下水道研究発表会 2014 年 第 9 回 IWA（国際水協会）世界会議 ポルトガル・リスボン			
調査方法					
関連情報					